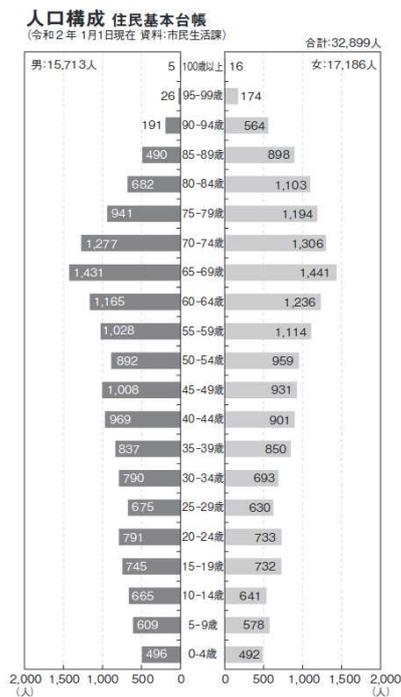


第三期大野市環境基本計画 アンケート基本方針

目的 意識（満足度・関心・重要度）調査、認知度調査、実態調査、意見徴集、意識啓発

対象 16歳以上 1,200件、事業所 300件、中学3年・小学6年 535件
 ⇒16～17歳、中学生・小学生を加え、若年層の意見を反映させる
 前回 市民 18歳以上 1,000件、事業所 500件 前々回 市民 18歳以上 1,000件



■人口構成を考慮せずに無作為抽出した場合			
	R2.1.1現在の 住民基本 台帳人口	1,200人 当たりの 抽出数	回答数の 見込み (回収率40%)
80以上	4,149	170	68
70～79	4,718	193	77
60～69	5,273	215	86
50～59	3,993	163	65
40～49	3,809	155	62
30～39	3,170	129	52
20～29	2,829	115	46
15～19	1,477	60	24
(15歳以上)	29,418	1,200	480
0～14	3,481		
	32,899	1,200	480
■人口構成を考慮し、各世代同数になるよう抽出した場合			
		各世代 150人ずつ 抽出	回答数の 見込み (回収率40%)
80以上		150	60
70～79		150	60
60～69		150	60
50～59		150	60
40～49		150	60
30～39		150	60
20～29		150	60
15～19		150	60
(15歳以上)		1,200	480
0～14			
		1,200	480

- ①人口構成は、65歳から69歳が最も多く、人口に占める60歳代の割合が約16%に対し、20歳代、30歳代は10未満と偏りがある。
- ②人口構成を考慮せずに無作為抽出した場合、15～39歳の回答者数が確保できない可能性があり、若年層の意見を把握するための標本数が不足しかねない。

⇒世代ごとに分析をするために、各年代からそれぞれ150人を無作為抽出する

実施時期（予定） 令和2年6月15日（月）～6月26日（金）

設問方針

- 1) 第一期・第二期から継続している設問のうち経年比較が有効なものは、継続する
- 2) 第二期の主体別行動指針の達成度を評価する
 ※市施策の取組状況や数値目標・環境管理項目で評価できる行動は除く
 ※抽象的なもの、漠然としたものは具体的な行動例に置き換える
- 3) 第二期策定時からの環境を取り巻く変化を踏まえた観点から加除修正する。

基本構成 別紙「アンケート構成比較」のとおり

<市民>

1) 経年比較

- ・身の回りの環境や環境問題に関する満足度・重要度・関心度

2) 行動指針に基づく取り組み状況

- ・取り組みがされていない場合はその理由を調査する
- ・具体的な行動は次のパターンに類型化
①日常的な心がけ・行動・消費②設備の購入・導入③情報収集④イベント等参加、施設利用⑤その他

<事業者>

1) 経年比較

- ・経済活動と環境保全に関する考え（トレードオフ）、環境対策に取り組む理由

2) 行動指針に基づく取り組み状況

- ・取り組みがされていない場合はその理由を調査

<小中学生>

1) 大人との比較

- ①身の回りの環境や環境問題に対する関心度
- ②環境にやさしい取組の実施状況

2) 今後、参加したい環境活動

第二期・第三期アンケート構成比較

第二期	第三期
<p>市民アンケート調査項目</p> <p>1. 回答者の概要 (1) 性別 (2) 年齢 (3) 居住地区 (4) 職業 (5) 地区での居住期間</p> <p>2. 居住地区の環境に対する意識 (6) 居住地区の環境に対する満足度 (7) 地区で大切にしていけるべき環境要素</p> <p>3. 大野市全体の環境に対する意識 (8) 将来の大野市の環境イメージ (9) 市に進めてほしい対策 (10) 環境問題に取り組むべき主体 (11) 関心がある環境問題 (12) 環境情報の入手先</p> <p>4. 環境に配慮した日常生活 (13) 河川や地下水を守るために心がけていること (14) ごみを減らすために心がけていること (15) 豊かな自然を守るために心がけていること</p> <p>5. 地球規模の環境問題への関心度 (16) 地球規模の環境問題への関心度</p> <p>6. 地球温暖化防止に対する取組に関すること (17) 自動車の使用状況 (18) 省エネルギーに関すること (19) 地球温暖化防止に向けた行動 (20) 地球温暖化防止のために市に対して期待していること</p>	<p>市民アンケート調査項目</p> <p>1. 回答者の概要 (1) 性別 (2) 年齢 (3) 居住地区</p> <p>2. 環境問題全般に対する意識 (4) 環境問題(全般)に対する関心度・重要度 (5) 地球規模の環境問題への関心度 (6) 居住地区の環境に対する満足度・重要度</p> <p>3. 市民行動指針に基づく取組状況 (7) 環境にやさしい行動の取組状況 ①取り組んでいるか ②取り組まない理由 【水・地下水・湧水・河川の保全】 【ごみ減量・循環型社会構築】 【地球温暖化防止・省エネルギーの推進】 【自然とのふれあい・自然保護・その他】</p> <p>4. これからの取組等 (8) 市に期待する施策 (9) 将来に残したい大野の誇り</p> <p>5. その他、市の取組 (10) 「結の故郷越前おおの」の認知度 (11) 「SDGs」の認知度</p>
<p>事業所アンケート調査項目</p> <p>1. 回答者の概要 (1) 業種 (2) 従業員規模 (3) 事業所延べ面積 (4) 立地地区</p> <p>2. 環境保全に対する関心 (5) 経済活動と環境保全の関係 (6) 環境対策に取り組む理由 (7) 環境マネジメントシステムの取得状況 (8) 企業活動による環境負荷</p> <p>3. 地球温暖化防止に対する取組 (9) 地球温暖化防止の配慮や行動 (10) 自動車の使用状況 (11) 省エネルギーに関すること (12) 必要な環境情報 (13) 環境情報の入手先 (14) 地球温暖化防止のために市に対して期待していること</p>	<p>事業所アンケート調査項目</p> <p>1. 回答者の概要 (1) 業種 (2) 従業員規模</p> <p>2. 環境保全に対する関心 (3) 経済活動と環境保全の関係 (4) 環境対策に取り組む理由 (5) 企業活動による環境負荷</p> <p>3. 事業者行動指針に基づく取り組み状況 (6) 環境にやさしい行動の取組状況 ①取り組んでいるか ②取り組まない理由 【公害防止対策】 【水・地下水・湧水・河川の保全】 【ごみ減量・循環型社会構築】 【地球温暖化防止・省エネルギーの推進】 【その他の対策】 (7) 市に期待する施策</p>
	<p>小中学生アンケート調査</p> <p>1. 回答者の概要 (1) 性別 (2) 学年 ※学校は通し番号等で把握</p> <p>2. 環境問題全般に対する意識 →大人と比較 (3) 環境問題(全般)に対する関心度 (4) 居住地区の環境に対する満足度・重要度</p> <p>3. 環境問題に対する取組等 (5) 取り組んでいる環境にやさしい行動 (6) 参加したい環境活動 (7) 大野のお気に入りの場所や風景</p>